

人口の動き

5月末現在

人口 6,884 (+10)

男 3,967 (+6)

女 2,917 (+4)

世帯数 1,574 (+7)

(主内は先月比)

No.36

6月号

発行人 川口町公民館長 清 保科

編集人 桜井 兵治

広報かわぐち

郷土の古跡めぐり



下村の守り地蔵



上河原のつねさき





和南津地区にはこの他、馬頭観音、大日如来、和南津神社など沢山の古いものが保存されている。天は語らず、地をして語らしむ。



3 子安さまに安置される仏像



3 子安観音

16ミリ映写機

◆ 6月24日 25日

◆ 於 堀之内公民館

◆ 受講希望者は町教育委員会へ

講習会

一日 国民安全の日
 二日 川口中学校竣工式
 家庭教育講演会
 十日 国土建設
 週間、交通
 安全宣言の日
 十七日 勤労青少年の日
 十八日 家庭の日

七月のよみ

十八日 川口まつり (二十日まで)
 二十日 海の記念日 青年大会
 二十三日 大暑
 郡青年県外研修 (二十五日まで)
 二十四日 土用の丑

泥かぶら終演にあたって

川口町青年団長 中林 浩

約一カ月の間、取り組んでこられた「泥かぶら」上演運動にみなさまから、大変暖かいご支援をいただきました。本当にありがとうございます。

当日はご多忙のところみなさまからおかけいただき、深く感謝申し上げます。

私達青年団員一人一人が、一生懸命頑張りました。「泥かぶら」は人間の心の美しくしき、尊さ、誰れでもが心の底にもっているもの、忙しい生活の中におきざりにしてきたものを私達に教えてくれました。

町民のみなさんから「心が洗われた」との声もいただきました。紙面をもって失礼ではありますが、ここに町民のみなさんに深く感謝申し上げます。お礼のことはにさせていただきます。大変ありがとうございました。

郡青年県外研修

郡公民館部会では第九回青年県外研修を七月二十四・二十五・二十六日(土・日・月)国立赤城青年の家で行ないます。個人負担は二千円です。公民館の係までお申込みください。

吟詠会 会員募集中

吟詠会では只 於、福祉センターいこいの間。今会員募集中、日頃のうさを……思い切り声詩吟や民謡をや、を出してふきとばしてみたいかっている方、あ がでしょうか。声を出すことと唄るいは習いたい うことは特に健康によいようです。方、どうぞお気 希望のかたは直接おいでになる 軽においでくだ か、丸山デンキ商会(☎二〇四四) にお問い合わせてください。

毎週 月曜日 午後七時半より
 会長 星野 卓司

生活改善をすすめるよ

近年騒がれている生活改善は、この物価高の時代・増々工入カシトしている様相です。公民館では地域によって異なる「村ごめ」を第一に考え、生活改善への関心を喚起することになりました。今回は小高公民館（大淵龍夫館長）の実践を紹介いたします。

好評の生活改善要項

小高公民館では昨年からの生活改善要項づくりを運営審議委員会で審議し、年々増大する交際費の問題解決に取り組みました。様々な意見が出されましたが、このまま放っておいてはならない……と言ふことで意見が一致、要項を取り決めました。今年はその二年

1. 結婚式披露宴 料理の部、料理・赤飯・酒飲物等…… 7,000円以内 記念品、1品…… 1,500円以内 計 8,500円以内
2. 結婚式招待手持 未広ご祝儀…… 5,000円以内
3. 新築午膳……清酒1本(午膳のお礼は無しとする) 上棟式 料理の部…… 2,000円以内 記念品1品…… 1,000円以内 招待の手持…… 2,000円以内
4. 孫祝 料理の部…… 2,000円以内 招待の手持…… 1,000円以内
5. 御見舞、近親者以内…… 1,000円以内
6. 村一般のお弔、明志、香代…… 500円以内 其他行事につきましては、生活改善を参考に致しまして、皆様のご協力をおねがいたします。

小高公民館運営審議委員会

内山さん書道の部で県展入賞



川口六の内山伊勢松さん(川口駅勤務)は第31回県美術展の書道の部で入賞しました。内山さんの作品は「鳳翔」、力強いタッチで書かれた大作です。内山さんはこの作品の制作にあたって「日頃の練習が大事」であること



町民体育祭

八月八日

町公民館では公民館運営審議会及び地区館長会議を開き、公民館事業のすすめ方について協議しました。

生活改善に関する事業については冠婚葬祭を各地域毎にこれを簡素化すること。町民体育祭は八月八日(日曜日)、統合中学グラウンドにて行なうことを決定しました。

心配ごと相談

- △ 毎週木曜・午後
- △ 福祉センターにて
- △ 相談員・久島芳樹氏

町青年団 収益金を寄附

川口町青年団(団長中林浩、団員六三人)では、さきほど青年団活動の一つとして演劇「泥かぶら」を上演しましたが、その収益金を社会福祉に使ってほしいと、このほど五万円を社会福祉協議会に寄附されました。

よい演劇を多くの人に観てもらいたいと青年団が企画して、入場券売りからバスによる送迎などを自分達の手で行ったものです。

ふるさとの 川口まつりを

町ぐるみで賑わそう

七月十八・十九日の二日間におたる川口まつりを町ぐるみで賑やかに成功させようと、ことしも行事内容について、東部年行事、公民館、商工会、川口まつり協賛会が中心となって、全町に呼びかけて行事に参加してもらおうと行事計画をたてています。

昨年好評であった山車についても本年は更に多くの参加を願っております。いつまでもふる里のお祭りを懐かしき思い出をお祭りしたいものであります。

近く行事計画をまとめみなさんにお知らせします。

民踊流し準備着々

町公民館では、地区公民館・婦人会と力を合わせて民踊流しの準備をすすめています。民踊会・体育指導員の方々に指導いただく予定です。

種目は川口小唄・初恋音頭(唄西川峰子)、甚句の三曲です。毎土曜日、福祉センターにて練習会を行なっていますので参加してください。なお地区ごとの練習は七月に入ってからお知らせします。

税金はみんなの ために使われる

私たちが健康で豊かな生活ができるように、国や地方公共団体は社会保障の充実、住宅や道路の整備、教育や科学の振興など、いろいろな活動を行なっています。これらの活動に必要な費用は、私たちみんなが分担して出し合っ

税金千円当りの使いみち

- ①健康や生活を守る 二二九円
- ②住宅や道路の整備 一四五四円
- ③教育や科学の振興 一五二四円
- ④地方財政の援助 一六二四円
- ⑤国債の償還など 六九四円
- ⑥米価の安定 三七四円
- ⑦その他 二二三元

にせ税理士にご注意!!

税の悩みを持っている人が多いのではないのでしょうか。そこで、納税者のみなさんが間違いない正しい申告を行ない、安心して納税していただけるよう、みなさんの立場に立って相談に応じてくれるのが「税理士」です。税理士は法律に定められた資格を持って、税金に関するいろいろな仕事をしています。

みなさんが新たに税理士に相談や依頼をされる場合は特に注意していただき、にせ税理士の甘い言葉にのせられることのないよう、にせ税理士に注意してください。税金は国や地方公共団体にとって大切な財源ですが、納税者にとっても直接その財産に影響がある

所得税の予定納税は 七月三十一日まで

所得税は、一年間の所得と税額を計算し翌年三月に確定申告をしてその税額を納めることとなります。昨年の所得のあった人については、前年分の納税額などを基に計算した金額(予定納税基準額のまずつを、七月(第一期分)と十一月(第二期分)に納めていただくことになっています。

この制度を予定納税の制度といえます。第一期分の予定納税額は、すでに納税者の皆さんへ税務署から通知してありますので七月三十一日までに忘れずに納めてください。

○予定納税額の減額は、次のような事情のため、前年に比べて本年の所得が大幅に減ると見込まれる方は、予定納税額を減額する手続きがあります。

①廃業・休業・転業・失業など。②地震・風水害・火災などの災害や盗難・横領にあった。③業況不振になった。このほか多額の医療費を支払ったとか、結婚や出生などによって医療費・配偶者・扶養などの所得控除が受けられる場合も同様です。詳しくは最寄りの税務署へおたずねください。

運転者講習会のお知らせ

次により運転者講習会を開催いたしますので、多数受講されますようお知らせします。七月八日午後二時。川口町総合福祉センター。1 映画とスライド。2 「安全運転と管内交通事故事例について」。